

元気がちばん！ (>_<)

平成26年6月6日(金) 文責：田村市立滝根中学校 養護教諭 荻野浩子



各地で梅雨入り。
湿度が高くてジメジメいやだなあ。
洗濯物が乾かないしねえ。



菅谷の入水鍾
乳洞の手前にあ
じさいがたくさん
咲くのを知って
いますか？
水色系が多か
ったかな？
きれいですよ。

全身コリコリい



なんだか疲れちゃって……。
背中から肩、腰がコリコリ。頭も
痛いし、ぼーっとしちゃって。
とかいう日あるよね？

休日の「ヒマだなあ」を上手に
使って疲れをとってください。い
つも忙しくしているとホントにま
いっちゃうよ？集中力がなくなっ



て何をするにも効率
悪いしね。

たまには、の～ん
びりもいいと思うよ。

田村支部中体連 ソフトボール競技大会役員(救護)に行き

ソフトボール少女 中学時代を振り返り「もの思いにふける」の巻き 過去と現在の交錯

昔のソフトボール少女(自分です)のチームメイトは、ただただ「気が小さかった」初回からガチガチ。ふつうの内野フライをポロリ。「打たせてとれ」と言われても……。ポロリポロリ&トンネル。普段、エラそうなことを言っている本番では実力出せないタイプのチームだった。今でも「あの日」を思い出す。対大越中14-7のダブルスコアであっけなく敗退。当時は一発トーナメントだったから本当にそれでおしまい。ジ・エンド。思えば、試合以上に普通の日の懸命さが足りなかっただけ。ダメダメな自分たち。「本番では、ちゃんとやりますよ。」なんて、なんだ、その根拠のない変な自信は。ただの勘違いじゃないか。毎日が懸命にできないのに本番でできるわけがないじゃないか。キセキはそうそう簡単にはおきないのだ。と今ならわかる。

今回の中体連では、やっぱり先生はすごい！あらゆる場面での「ふんばり方」が違う！なんといっても経験が違いすぎる。尊敬しちゃう！ということを感じました。対三春戦0-0の緊張が続く中でのチャンス！ブロックサインをだす先生とバッテリーボックスの選手の「了解！」のサイン。「あ～わかりあってるう」とか思ったりして。緊張すれば緊張する場面ほど先生の指示って大事だなとも思ったし、指示どおりに行動するって必要だと思った。

(当時の顧問が新田先生だったら、もっとガンバっていたかもしれないのに。

いやいや、それすらも自分への言い訳。ダメダメな自分の証明じゃないか)

平成26年度の中体連をとおして、昔のソフトボール少女は過去のダメダメを再確認して「毎日こそが大事」を伝えたいと強く思ったのでした。



おにぎりおいしいよね。
シャケ派？おかか派？
梅派？ツナ派？塩だけと
か。



感染胃腸炎に注意してください。

感染性胃腸炎による出席停止者がポツリポツリとでています。手洗いをていねいにする、タオル(ハンカチ)の貸し借りをしないなどの予防を徹底して実践してください。自分の元気のためですよ。